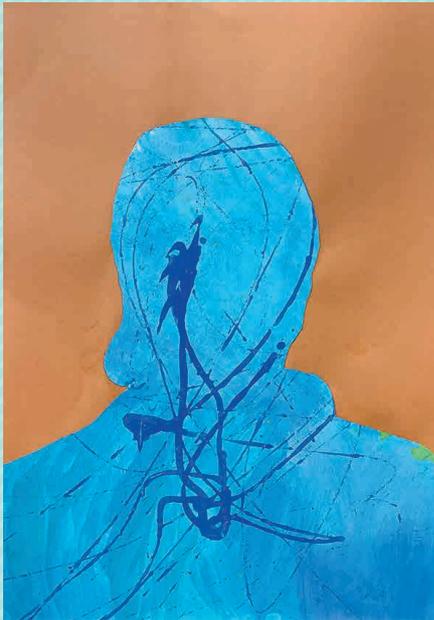




# とくとくアートギャラリー 制作：友部特別支援学校高等部



「わたしの気持ち」 <sup>ふじた なな</sup> 藤田 奈南  
水色をベースにし、さらに濃い水色を使って、ビー玉アートで模様を付け、「楽しさ」と「不安」を表しました。



「きれいな道」 <sup>きむら ひょうが</sup> 木村 彪雅  
遠近法を意識して、手前にある物を大きく目立たせて描きました。影の部分や金属のさびの部分に塗ることをがんばりました。

## 学校紹介 ～友部特別支援学校～

友部特別支援学校は、主に知的障害のある子供たちのための県内で最初の特別支援学校です。小学部・中学部・高等部があり、児童生徒一人一人のニーズに応じた教育を実践しており、寄宿舎も併設されています。生徒さんの作品をぜひご覧ください。



「星の輝き」 <sup>いわせ らむ</sup> 岩瀬 来夢  
いろいろな模様を考えて描きました。色鉛筆やマジックペンでカラフルに塗りわけました。

## 編集後記

**Point!** 議会のポイント 決議と意見書の違い  
意見書とは、地方自治法に基づいて関係行政庁に議会の意思をまとめて提出する文書のことです。それに対し決議とは、議会の意思等を対外的に表明する、事実上の意思形成行為です。

暑さの厳しい夏となりました。市民の皆様、いかがお過ごしでしょうか。  
笠間市では、7月から8月にかけて、歴史ある祭りが市内各所で開催され、夏の暑さを吹き飛ばすような掛け声があちこちから聞こえてきます。  
笠間の風土、歴史はまさしく「宝」です。市内外の方にこういった魅力を知ってもらえたら幸いです。

広報委員会は、若い世代の方々にも議会に興味や関心を持っていただけるよう、いろいろな取り組みを行っていきます。

今後も議会がより身近なものと感じていただけるように、わかりやすい広報を心がけてまいります。

これから9月、12月に令和6年の定例会が予定されております。市民の皆様も、議会傍聴にぜひお越しくださいますようお願いいたします。

(林田美代子)

委員長 坂本奈央子  
副委員長 鈴木宏治  
委員 酒井正輝 河原井信之

川村和夫 安見貴志  
林田美代子 西山猛

